

### みこし巡行でまちに活気

〜鷹巣神社祭典本祭り

鷹巣神社の例大祭が7月24日に行われ、太鼓の曳き山やみこし、露店などで、町内が祭りの熱気に包まれました。25日の本祭りでは、北秋田市商工会青年部を中心とする若者有志がみこしを巡行、鷹巣神社に奉納し商売繁盛や家内安全などを祈願しました。

みこしの巡行は、セー！、セー！と威勢のよい掛け声をかけながら、神職や氏子らとともに駅前・銀座通りの目抜き通りを経て鷹巣神社に向いました。

このほか、創作太鼓グループ・鷹巣ばやし普及会や鷹巣祇園太鼓振興会の曳き山、各町内の子どもみこしなどがにぎやかに街中を巡行し、祭りを盛り上げました。



若者たちの威勢よい掛け声で、祭りを盛り上げたみこし巡行

### 米代川でいかだ下り

〜鷹巣東小いかだ下り

ふるさとの川に親しもうと、鷹巣東小学校成田葉子校長・児童115人（の児童や保護者ら）が7月27日、学校のそばを流れる米代川で恒例のいかだ下りを楽しみました。

当日は流れも穏やかで天候にも恵まれ、川下りには絶好のコンディション。保護者2人、児童4人ほどが一組になって手作りのいかだに乗り込み出発。途中、子どもたちはあまりの暑さに、水に浸かったりいかだを降りて手で押したりしながらゴールを目指しました。

学校前の、水辺の楽校や栄橋の付近では子どもたちの様子を見ようと集まった保護者や地域の人たちの声援を受けて手を振りながら約2キロほどの水上の旅を満喫しました。



あまりの暑さで川に入り、いかだを押し楽しむ児童たち

### ホットな演奏で魅了

〜夏バン！2008

「真夏の夜の白熱ライブイベント」と題したアマチュアバンドコンサート「夏バン！2008」が8月2日、北秋田市文化会館で開かれ、ロックファンらが地域の若者たちによる熱い演奏に引き込まれました。

5回目のコンサートとなった今回は、6月に発生した岩手・宮城内陸地震のチャリティライブとして実施され、受付に置かれた募金箱には訪れた人たちが開演前や休憩中にポケットマネーを入れていました。

各グループの演奏スタイルは、オーソドックスなジャズ・ロックからビジュアル系バンドまでさまざま。各バンドの迫力ある演奏に立ち上がって楽しむ観客も見られました。



迫力ある演奏でロックファンを魅了

### 川遊びで歓声

〜まどびの里子ども自然村

子どもたちが短期間山村での生活を体験する「まどびの里子ども自然村」が合川学童研修センターを拠点に29日から4泊5日の日程で開催されました。3日目となった31日は、子どもたちが阿仁川での川遊びなどを体験しました。

この日の朝、三木田の学童研修センターを出発した児童たちは午前10時、合川橋上流の阿仁川河川敷に到着。水着に着替えた後、指導の先生から深い場所には入らないように注意を受け、準備体操をして早速、川に入りました。3年生以上は箱めがねとヤスを持ってカジカ捕り、1・2年生は網に水生生物やめだかなどを追い込んで観察するなど、初めての体験に歓声を上げていました。



子どもたちは、網のなかのメダカや川エビなどに興味津々

### 真夏の夜の熱戦

〜家庭婦人・8人制バレーボール大会

第43回家庭婦人・第9回8人制バレーボール大会が7月29日、森吉総合スポーツセンターで開催されました。

この大会は、婦人の健康増進と交流を目的に森吉地区で毎年行われているもので、9チーム・約100人が参加しました。

部門ごとに熱戦が繰り広げられ、家庭婦人の部では前田地区のM・Mが3連覇、8人制の部では米内沢チームが2連覇を果たしました。普段は家事に忙しいお母さん達。この大会はそんな事情を考慮し夕方から行われます。参加した人達は、家族の応援を背にアタックを決めるなど楽しくさわやかな汗を流していました。



約100人が心地よい汗を流した、家庭婦人バレーボール大会

### 間伐材で虫かごづくり

〜木のぬくもりを感じる林業教室

林業後継者連絡協議会と北秋田地域振興局による、林業教室が7月31日、大阿仁保育園（松橋幸子園長・園児20人）で行われ、園児たちが間伐材を使った虫かごづくりに挑戦しました。同教室は、秋田杉の間伐材を使用した工作や遊びを通して子どもたちに森林を身近に感じながら、林業への理解を深めてもらおうと毎年開催しているものです。

園児たちは、使い慣れない金槌を使つての釘打ち作業を保護者に手伝ってもらいながら根気強く行い、木のぬくもりたっぷりの虫かごを完成させました。最後に会員からカブトムシがプレゼントされ園児たちは大喜び。虫かごに入ると満足気に抱えていました。



金槌を使って、根気強く虫かごづくりに挑戦した林業教室